

自 平成 28 年 4 月 1 日
至 平成 29 年 3 月 31 日

事業計画書

平成 28 年度

亀井南冥と亀井学



筑前五ヶ浦廻船



<事業計画>

平成 28 年度は、次の計画に基づき事業を行う。

1) 展示

- (1) [計画] 「観覧者にわかり易く、親しみやすく」をテーマとした展示方法の見直しを引き続き推進する。
- (2) [計画] 亀井学と朱子学の学派对立の内容およびそれが後世に及ぼした影響について具体的な説明方法を検討する。

2) 企画

別館 1 階にて能古島出身の画家「多々羅義雄展」の展示を企画する。

3) 広報

(1) 広報誌発行

広報誌「能古博物館だより」を年 3 回発行する（1 回につき約 2,000 部）。

(2) 広報チラシ配布

年間 4 回、各 1000 枚を目処にチラシを作成し、姪浜渡船場、能古島観光案内所、アイランドパーク等に備置する。

(3) ホームページ活用

ホームページの更新・改善を図り、インターネット上の広報活動の充実を図る。

(4) ポスター掲示

能古島内各施設、姪浜及び能古島渡船場内とその周辺および能古博物館広報掲示板にポスターを掲示して休館日等を周知し、博物館来館者の利便性を図る。

(5) 島内各施設との相互連携

アイランドパーク、観光案内所、他各施設の協力を発展させるために、日常の交流促進とともに館への見学会などを進める。

4) 経営基盤の充実

公益財団法人にふさわしい展示内容、経営基盤の充実に向けて、入館料、寄附金等の収入財源の確保を重点課題として活動する。